

うさぎ追いし、かの山〜♪。  
今年も大雪でした。

# ARK no.63

秋田県立近代美術館ニュース・アーク

Akita Museum of Modern Art



おいしそうな？  
秋の実を描きました。  
11月6日・日本画教室



かおやがらたは、とくになふうに变身したかな？  
11月9日・出前美術館・二ツ井小学校



師弟の息もぴったり！  
見事なフルート二重奏でした。  
9月18日・小野安広フルートコンサート



みなさん、秋田蘭画に興味津々。  
11月8日・秋田花まるっモニターツアー



ローラーでどんな形がかけるかな？  
9月9日・セカンドスクール・金浦小学校



たくさん壁掛け、もとはドラム缶です。  
10月2日・ハイチの素朴な絵画展・ギャラリーツアー



作品をならべて記念写真です。  
10月16日・美術館教室・彫刻「テラコッタでつくる」



お気に入りの絵の前で、スケッチに集中！  
2月15日・セカンドスクール・北神小学校

# 美術館、ちよ

ARTが学校にやってきた。

## 出前美術館

2011.11.6(日) - 11.10(木)

会場校 ● 能代市立二ツ井小学校

主催 ● 秋田県立近代美術館

後援 ● 能代市教育委員会

- 日本画、洋画、版画、彫刻、書、工芸の42点。ほかに木製オブジェや遊具を展示しました。
- セカンドスクールの活動442人、一般観覧者694人、合計1,136人の方にご観覧いただきました。(担当・三浦)

## ハイチって すてきな国

### HAITIAN DREAMS ハイチの 素朴な絵画展

2011.10.1(土) - 11.27(日)

#### 特別展リポート

地球の反対側に位置し、全く異なる文化的背景を持つ国でありながら、同じ大震災を経験した国ハイチ。双方の一日も早い復興への願いを込めて、ハイチ絵画98点、ドラムアート30点、工芸作品42点、佐藤文則氏のハイチ震災写真48点、合計218点のほか、ハイチの子どもたちの作品を展示しました。

「見てると癒やされる。ハイチってすてきな国だ」「ハイチの音楽が流れていたのもよかった」「心が元気になりました」などの感想のほか、「ハイチの絵画展を楽しみにしてきたが、地震のことを考えると切なくなつた」「地震後のハイチを伝える番組も放映していたのが印象的でした」との声も寄せられました。展示室内で流れたハイチ音楽のほか、展示されている作品の子ども向けのぬり絵も好評でした。

なお、東日本大震災の被災者37名の方々には、ハイチ展を無料でご観覧いただきましたが、少しでも元気になってくれたら幸いです。

また、会期中に実施したハイチ救援募金は、総額で185,026円に達し、ハイチ支援をしている団体に寄付させていただきました。皆様のご協力に感謝いたします。

(担当・三浦)

□ギャラリートーク:10月2日、11月13日

□ジャズコンサート「ハイチに祈りを捧げて」:10月9日

## なんと「姉妹」のモデルが判明!!

### 時代のよそおい展

12月3日(土) - 2月12日(日)

#### 企画展リポート

「時代のよそおい展」はNHK「新日曜美術館」の「アートシーン」をはじめとして、メディアでも何度か取り上げられました。その効果もあってか、チラシに掲載した谷口深秋の「姉妹」には、美術館や一般の方からたびたびお問い合わせをいただいています。関西のある美術館から、昭和初期に活躍した女性作家の優れた作品として情報を求められたり、震災地の方から寄せられた「テレビで見た絵の懐かしさとあたたかさに癒やされた」といったご感想など…。中でも驚いたのは、80年も前に描かれたこの絵の、モデルになったご姉妹がご健在であったことでした!ご姉妹のお姉さんは既に90歳を超えられ、妹さんは84歳になられているようですが(この絵のモデルになった時はまだ4歳だったのですね)まだまだお元気で、テレビで谷口深秋の作品をご覧になり、当時のことを懐かしいと喜ばれたそうです。

美術館のコレクションの中には、資料が少なく詳細が不明な作家もいます。そのため今回のようにテレビなどの媒体により多くの方に作品をご覧いただくことで、新たな情報が寄せられるのは、作家の全貌を明らかにする上で非常に喜ばしいことです。学芸員が遺された資料から作家の調査研究を進めるのは当然の事ですが、所蔵作品がメディアで取り上げられるような魅力的な展示を考えて、作家の新たな情報を得てゆくことも大事なのだと、このたびは強く感じました。(担当・木村)



# とだけお届けしました。

平成 23 年度ネットワーク事業・第 1 期

## 福田豊四郎展

2011.10.2(土) - 10.29(土)

平成 23 年度ネットワーク事業・第 2 期

## 伊藤博次展 ～私の愛した風景～

平成 23 年 12 月 10 日(土) - 平成 24 年 1 月 31 日(火)

### ネットワーク事業 ～県立図書館と連携した展覧会～

4 年前から取り組んでいるこの事業では、秋田市にある県立図書館の特別展示室に当館の作品を展示し、来館された方々に美術品を楽しんでいただいております。図書館からは展示品に関する資料の提供や閲覧コーナーの設置など展覧会に興味関心が深まるような工夫をしてもらいました。今年度は、第 1 期に日本画家福田豊四郎、第 2 期に洋画家伊藤博次の作品を展示しました。

第 2 期の伊藤博次展では、油彩画だけでなく文芸同人誌「秋田文学」を図書館から借りて展示しました。これは伊藤が表紙絵を描いていたものですが、亡くなった後もずっと（現在まで）彼の絵が使われていることがわかり驚きました。およそ 50 年以上にわたり表紙を飾っていたこととなります。では伊藤の前は誰が表紙を描いていたのか、さらに 10 年ほどさかのぼると、福田豊四郎が描いていたことがわかりました。二人の芸術家の思いがけないつながりを見つけることができた展示となりました。

どちらの展覧会もたくさんの方に鑑賞してもらうことができました。これをきっかけに横手市の当館にもぜひ足を運んでください。（担当・榎尾）

### 福田豊四郎展～生命をみつめて～

10 月 2 日(日)～29(日)

「紅蓮の座・地心座主」「雪を描く男」など 27 点

入場者 3,508 名

### 伊藤博次展～私の愛した風景～

12 月 10 日(土)～平成 24 年 1 月 31 日(火)

「黄昏のメモリアル P.M5」など 13 点

入場者 4,566 名



紺野五郎「浅草松屋」1953 年頃



## 赫の秘密

赫い女

紺野五郎素描展

Le Femme du Cramoisi ● Exposition de Goro Konno, esquisse et tableau.

平成 24 年 2 月 18 日(土) - 4 月 15 日(日)

### 企画展リポート

紺野五郎の色彩豊かな女性像がどうして生まれたのか、素描を熟覧してターニングポイントを見つけました。それが「赫い女」でした。

黒と白で描かれた裸婦像から一転、水彩絵の具による赤、青、紫、緑、茶色の女性たちが描かれました。これに連動して、油彩画の女性像も鮮やかな色彩をまとうようになったのです。

でも本当はもっと前から、紺野五郎はカラリストの本領を見せていました。それが「浅草松屋」です。赤茶の壁と青い屋上遊園地のコントラストが近代建築の重厚感とレトロな風情とを伝えていきます。固有の色にとられない配色の妙、ご覧いただけましたか。

(担当・山本)

□ギャラリートーク:2月18日、3月17日

□美術館教室・テッサン:2月26日

□みんなの教室・水彩画:3月4日

## セカンドスクールで たくさんの笑顔と 出会いました。

平成 23 年度セカンドスクール利用校の一覧です。

小学校 94 校、中学校 21 校、高校 6 校、特別支援学校 4 校、幼稚園・保育所 3 園 (のべ 128 団体、6,034 人・2 月 22 日現在) でした。

今年度も数多くのご利用ありがとうございました。来年度もたのしい企画を満載し、皆様のご利用をおまちしています。

羽後明成小学校  
湯沢東小学校  
西馬音内小学校  
阿気小学校  
旭小学校  
湯沢西小学校  
稲庭小学校  
川連小学校  
仙道小学校  
三関小学校  
湯沢市立横堀小学校  
須川小学校  
増田小学校

小野小学校  
皆瀬小学校  
元西小学校  
駒形小学校  
五城目小学校  
南檜岡小学校  
醍醐小学校  
白岩小学校  
神宮寺小学校  
太田北小学校  
藤木小学校  
田根森小学校

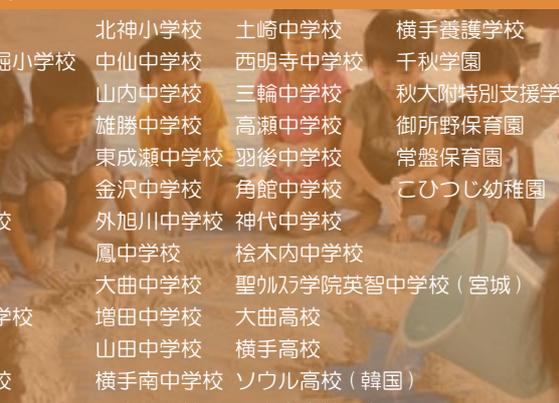
浅舞小学校  
十文字第一小学校  
高梨小学校  
角館小学校  
西明寺小学校  
捨木内小学校  
刈和野小学校  
横手市立金沢小学校  
東由利小学校  
金浦小学校  
植田小学校  
仁井田小学校  
御所野小学校

仙南東小学校  
境町小学校  
黒川小学校  
東成瀬小学校  
吉田小学校  
川内小学校  
六郷小学校  
雄物川北小学校  
十文字第二小学校  
美郷町立金沢小学校  
築山小学校  
南外西小学校  
横手市立南小学校

双葉小学校  
大仙市立横堀小学校  
山谷小学校  
清水小学校  
中川小学校  
山内小学校  
二ツ井小学校  
旭川小学校  
象瀧小学校  
大川西根小学校  
追分小学校  
高清水小学校  
旭北小学校

北神小学校  
中仙中学校  
山内中学校  
雄勝中学校  
東成瀬中学校  
金沢中学校  
外旭川中学校  
鳳中学校  
大曲中学校  
増田中学校  
山田中学校  
横手高校  
平鹿中学校

土崎中学校  
西明寺中学校  
三輪中学校  
高瀬中学校  
羽後中学校  
角館中学校  
神代中学校  
捨木内中学校  
聖加乃学院英智中学校(宮城)  
大曲高校  
横手高校  
ソウル高校(韓国)  
不来方高校(岩手)





平成 23 年度第Ⅲ期コレクション展  
**日本画の風景**  
10月14日(金) - 2012年1月9日(日)

会期中は「おおっ」「うー」「ほう」と感嘆の声を挙げられるお客様がたくさんいらっしゃいました。「圧倒、感動しました。」「色使いとが景色が良かった。」「いつか現地に行ってみたいと思いました。」「絵と絵の間隔がちょうど良く、見やすかった。」とアンケートにもたくさんの感想をいただきました。新旧のスタイルを越えて画家たちが追求する大自然の美を味わっていただけたことと思います。会場に展示していた「春を待つ鳥海山」の作者小泉淳作氏の訃報が会期後にありました。謹んでお悔やみ申し上げます。(担当・田村)



平成 23 年度第Ⅳ期コレクション展  
**見いだされたフォルム**  
2012年1月20日(金) - 4月8日(日)

現在までのセカンドスクールの利用では中学校1校、小学校2校、計203人の子どもたちに鑑賞してもらいました。これまでに見たことのある彫刻作品は？の質問に、田沢湖のほとりに輝く辰子像(舟越保武の制作)や薪を背負って本を読む二宮金次郎像が挙がりました。普段の生活の中で彫刻を見る機会そのものが少なく、そんな中で11点もの彫刻作品の観覧は思いがけない機会となったようです。峯田敏郎の「記念撮影-塀-」は、彫刻に施された彩色や、材料の樟から漂う香りも子どもたちの関心を惹いていました。(担当・沼田)



峯田敏郎「記念撮影-塀-」2000年

2011年度・下半期の美術館レポート

特別展

- ハイチの素朴な絵画展 10.1-11.27
- 時代のよそおい展 12.3-2012.2.12
- 赫い女 紺野五郎素描展 2012.2.18-4.15
- コレクション展
- 第3期 日本画の風景 10.14-2012.1.9
- 第4期 見いだされたフォルム 2012.1.20-4.8

みんなの教室

- グリーティングカードづくり 12.18  
講師：木村雅洋(当館学芸員)

水彩画教室

- 水彩画教室 3.4  
講師：山本文志(当館学芸員)

美術館教室

- 日本画教室 11.6  
講師：櫻尾康子(当館学芸員)

デッサン教室

- デッサン教室 2.26  
講師：山本文志(当館学芸員)

みた？  
たのしんだ？

ギャラリートークなど

- ハイチの素朴な絵画展  
ギャラリーツアー 10.2,11.13
- 時代のよそおい展  
ギャラリートーク 12.4,2012.1.7
- 赫い女 紺野五郎素描展  
ギャラリートーク 2012.2.18,3.17

ミュージアムコンサート

- 小野安広フルートコンサート 9.18
- ジャズコンサート・ハイチに祈りを捧げて 10.9
- 前田英樹ピアノコンサート 10.30

めじろおしでした。



ジャズコンサート・ハイチに祈りを捧げて 10.9

information

■これからの展覧会■

特別展

- 安野光雅の絵本展 4.21-6.17
- 平山郁夫展 7.28-9.23
- 岩合光昭写真展「いぬ」 9.29-11.25

企画展

- ふるさとの四季展 6.22-7.22

コレクション展 Art Report Akita 2012

- 第1期 美の技-関谷四郎- 4.11-7.8
- 第2期 日本美術院の画家たち 7.11-10.8

美術館 HP はもちろん、「秋田県立近代美術館」を検索！

●つくる、しる、たのしむ●

- つくる
  - みんなでつくる  
小学生低学年以下の児童から一般まで参加できます。  
小学生低学年以下の児童が参加する場合は保護者要同伴。  
イラストレーション 5.20  
木のクラフト 8.4,5
  - 専門的につくる  
中学生以上一般を対象にしています。  
日本画教室 8.25,26  
油彩画教室 9.2,16,23
- しる・たのしむ
- ミュージアムコンサート 6.16,7.29,9.8,12.23

秋田県立近代美術館  
Akita Museum of Modern Art

開館時間 9:30-17:00(入館は16:30まで)  
休館日 12/29-31、2013/1/15-24  
交通 車●秋田自動車道・横手インターより3分  
バス●横手バスターミナル(JR横手駅近く)へふるさと村15分

■2012年3月31日発行  
■発行編集・秋田県立近代美術館  
013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46  
TEL0182-33-8855 FAX 0182-33-8858  
E-mail akitamma@rnac.ne.jp  
■デザイン・T.Yamamoto ■印刷・三森印刷  
■表紙背景写真「雪兎の道」撮影：菊地信夫